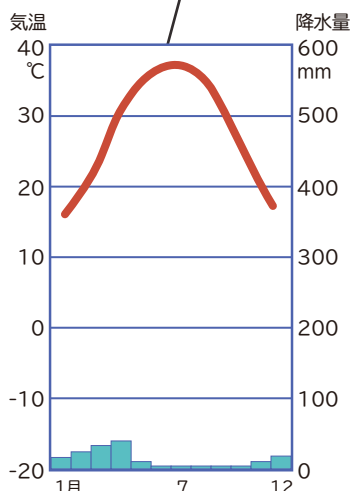
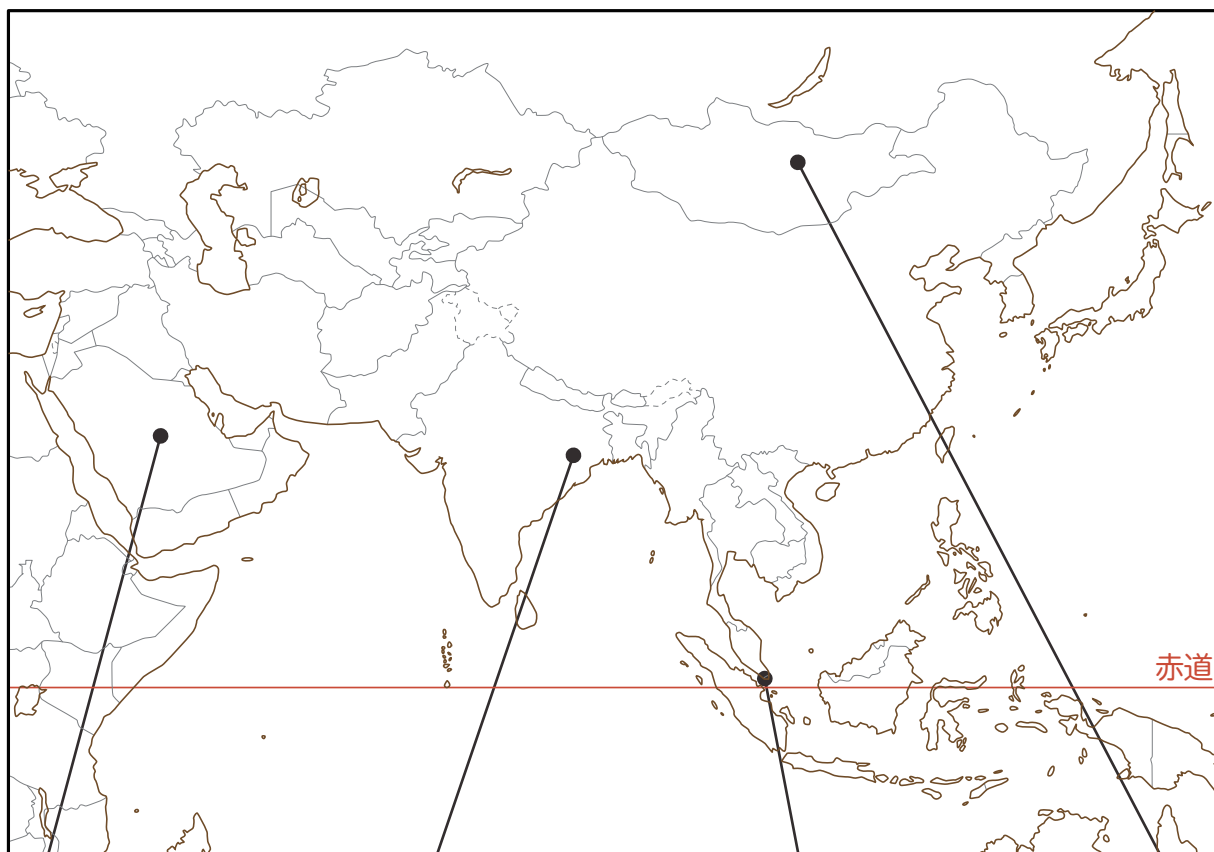


アジア州の気候と雨温図

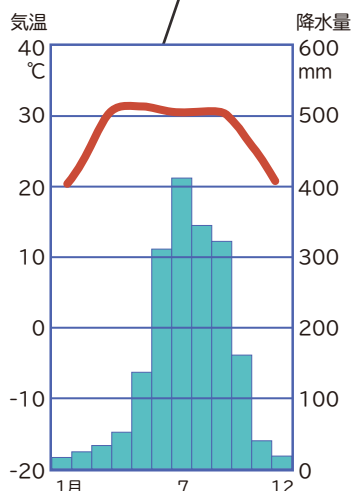
夏と冬で風の向きが変わる**モンスーン**という**季節風**の影響で、アジアの**東部は四季**（春夏秋冬）があり、**南部や南東部は雨季と乾季**が見られる。

アジアの**内陸部や西アジア**は季節風の影響を受けず**乾燥帯**となり、**北部は寒帯や冷帯**となる。



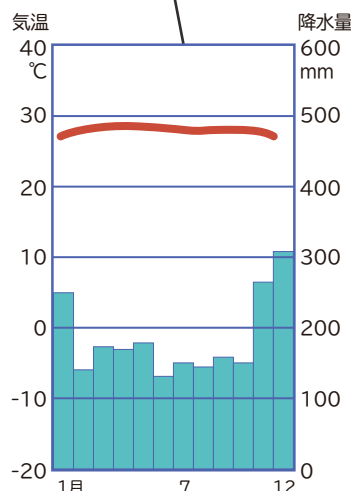
砂漠気候（乾燥帯）

西アジアは降水量が少ない乾燥帯の砂漠気候となる。



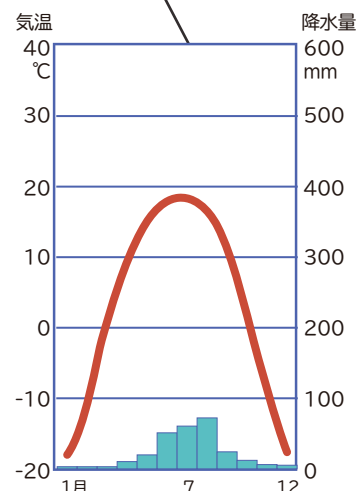
サバナ気候（熱帯）

赤道より少し北の位置では、雨季と乾季があり熱帯のサバナ気候となる。



熱帯雨林気候（熱帯）

赤道付近では、気温が高く、一年を通して降水量が多い熱帯雨林気候となる。



ステップ気候（乾燥帯）

緯度が高いため気温が低く、内陸の乾燥帯で降水量が少ない。